

2021 年度

音楽科専門試験要項

一般選抜（A日程・B日程）

大学入学共通テスト利用選抜（A 日程・B 日程・C 日程）



宮城学院女子大学

音楽科専門試験要項

一般選抜(A日程) 試験科目一覧

		専攻実技	共通科目				
器楽コース	ピアノ	Pf-1	副 Pf-1	聴音	視唱	楽典	
	オルガン	Org-1					
	弦楽器	ヴァイオリン・ヴィオラ					VnVa-1
		チェロ					Vc
		コントラバス					Cb
	管楽器	フルート					Fl
		オーボエ					Ob
		クラリネット					Cl-1
		サクソフォーン					Sax
		ファゴット					Fg
		ホルン					Hr
		トランペット					Trp
		トロンボーン					Tbn
		ユーフォニアム					Euph
チューバ		Tuba					
打楽器	Perc						
声楽コース	Vo-1						
作曲コース	Comp	副 Pf-2	聴音				

大学入学共通テスト利用選抜(A日程) 試験科目一覧

		専攻実技	共通科目	
器楽コース	ピアノ	Pf-1	副 Pf-1	
	オルガン	Org-1		
	弦楽器	ヴァイオリン・ヴィオラ		VnVa-1
		チェロ		Vc
		コントラバス		Cb
	管楽器	フルート		Fl
		オーボエ		Ob
		クラリネット		Cl-1
		サクソフォーン		Sax
		ファゴット		Fg
		ホルン		Hr
		トランペット		Trp
		トロンボーン		Tbn
		ユーフォニアム		Euph
チューバ		Tuba		
打楽器	Perc			
声楽コース	Vo-1			
作曲コース	Comp	副 Pf-2		

一般選抜(B日程) 大学入学共通テスト利用選抜(B日程) 試験科目一覧

		専攻実技	共通科目	
器楽コース	ピアノ	Pf-2	副 Pf-1	
	オルガン	Org-2		
	弦楽器	ヴァイオリン・ヴィオラ		VnVa-2
		チェロ		Vc
		コントラバス		Cb
	管楽器	フルート		Fl
		オーボエ		Ob
		クラリネット		Cl-2
		サクソフォーン		Sax
		ファゴット		Fg
		ホルン		Hr
		トランペット		Trp
		トロンボーン		Tbn
		ユーフォニアム		Euph
チューバ		Tuba		
打楽器	Perc			
声楽コース	Vo-2			
作曲コース	Comp	副 Pf-2		

大学入学共通テスト利用選抜(C日程) 試験科目一覧

		専攻実技	共通科目	
器楽コース	ピアノ	Pf-3	副Pf-1	
	オルガン	Org-2		
	弦楽器	ヴァイオリン・ヴィオラ		VnVa-2
		チェロ		Vc
		コントラバス		Cb
	管楽器	フルート		Fl
		オーボエ		Ob
		クラリネット		Cl-2
		サクソフォーン		Sax
		ファゴット		Fg
		ホルン		Hr
		トランペット		Trp
		トロンボーン		Tbn
		ユーフォニアム		Euph
チューバ	Tuba			
打楽器	Perc			
声乐コース	Vo-3			
作曲コース	Comp	副Pf-2		

注意事項

一般選抜(A日程・B日程)大学入学共通テスト利用選抜 (A日程・B日程・C日程)すべてに共通

※願書提出時の注意

1. 曲目届出票に必要な事項を記入し提出すること。
2. 演奏するすべての曲(音階を除く)に関して、演奏する曲全体の楽譜のコピーを添付すること。ただし、Pf-1、Pf-2、Pf-3、副Pf-1、副Pf-2については、コピーは楽譜冒頭1ページのみでよい。
Cl-1、Hr、Trp、Tbn、Tuba、Percの⑥については、楽譜のコピーを提出する必要はない。
印刷が明瞭であれば、コピーのサイズ等は自由でよい(製本の必要はない)。氏名は記入しないこと。
3. 声乐コースを志願する場合は、曲全体の楽譜のコピーのほかに、伴奏用楽譜を添付すること。1ページのサイズをA4版とし、所定の方法(P.34参照)にしたがって製本すること。氏名は記入しないこと。


※受験上の注意

- オルガン専攻をパイプオルガンで受験する場合、本学のパイプオルガンで練習することができる。
詳細については、受験票発送時に連絡する。
- 弦楽器専攻、管楽器専攻を受験する場合、楽器を持参すること。
- 弦楽器専攻(コントラバス)を受験する場合、本学のコントラバスを使用できる。希望する場合は、曲目届出票の該当欄に○印をつけること。
- 管楽器専攻(サクソフォーン)を受験する場合、アルトサクソフォーンで受験すること。
- 管楽器専攻(トロンボーン)を受験する場合、テナートロンボーンまたはバストロンボーンでの受験を可とする。
- 打楽器専攻を受験する場合、本学のマリンバを使用すること。
- 打楽器専攻を⑥で受験する場合、小太鼓を持参すること。スタンドは本学のものを使用できる。やむを得ない理由で小太鼓を持参できない場合、本学の小太鼓を使用できる。希望する場合は、曲目届出票の該当欄に○印をつけること。
- 作曲コースを受験する場合、定規の使用を認める。

器楽コース

ピアノ専攻	
Pf-1	<p>(a) (b) (c)いずれも暗譜で演奏し、繰り返しは省略すること。</p> <p>(a) 下記の練習曲集の中から1曲を選択し演奏すること。</p> <p>● Czerny : 50番練習曲 作品740 ● Clementi=Tausig : グラドス・アド・バルナッスム ● Cramer=Bülow : 60の練習曲 ● Moszkowski : 15の練習曲 作品72 ● Chopin : 練習曲 作品10(ただしNo.3、No.6は除く) ● Chopin : 練習曲 作品25(ただしNo.7は除く)</p> <p>(b) 下記のJ.S.Bachの作品より1曲を選択し演奏すること。</p> <p>● シンフォニア(3声のインヴェンション) ● 平均律クラヴィーア曲集 第1巻、第2巻の中からフーガのみ</p> <p>(c) 下記の作曲家によるソナタの中から1曲を選択し、第1楽章または終楽章を演奏すること。</p> <p>● J.Haydn ● W.A.Mozart ● L.v.Beethoven(ただし、作品49の1と2、および作品101以降のものは除く)</p>
Pf-2	<p>(a) (b)いずれも暗譜で演奏し、繰り返しは省略すること。</p> <p>(a) 下記の練習曲集の中から1曲を選択し演奏すること。</p> <p>● Czerny : 50番練習曲 作品740 ● Clementi=Tausig : グラドス・アド・バルナッスム ● Cramer=Bülow : 60の練習曲 ● Moszkowski : 15の練習曲 作品72 ● Chopin : 練習曲 作品10(ただしNo.3、No.6は除く) ● Chopin : 練習曲 作品25(ただしNo.7は除く)</p> <p>(b) 下記の作曲家によるソナタの中から1曲を選択し、第1楽章または終楽章を演奏すること。</p> <p>● J.Haydn ● W.A.Mozart ● L.v.Beethoven(ただし、作品49の1と2、および作品101以降のものは除く)</p>
Pf-3	<p>J.Haydn, W.A.Mozart, L.v.Beethovenの任意のソナタより第1楽章または終楽章、あるいはロマン派以降の自由曲から1曲を選択し、演奏すること。</p> <p>暗譜で演奏し、繰り返しは省略すること。</p>

オルガン専攻	
Org-1	<p>①②のいずれかを選択し、受験すること。</p> <p>①パイプオルガンで受験する場合</p> <p>17～18世紀の作曲家のオルガン作品から、次の(a) (b)の各1曲を選択し、演奏すること。 (a) コラール作品 : 1曲 (b) コラール以外の作品 : 1曲 暗譜の必要はない。また、手鍵盤のみの作品でもよい。 コラールは繰り返しをし、(a) (b) 2曲合わせて10分程度の演奏とすること。</p> <p>②ピアノで受験する場合</p> <p>J.S.Bach : 平均律クラヴィーア曲集 第1巻、第2巻より1曲を選択し、プレリュード、フーガの両方を暗譜で演奏すること。</p>
Org-2	<p>①②のいずれかを選択し、受験すること。</p> <p>①パイプオルガンで受験する場合</p> <p>自由曲 : 1曲 暗譜の必要はない。また、手鍵盤のみの作品でもよい。</p> <p>②ピアノで受験する場合</p> <p>J.S.Bach : 平均律クラヴィーア曲集 第1巻、第2巻より1曲を選択し、プレリュード、フーガの両方を暗譜で演奏すること。</p>

弦楽器〔ヴァイオリン・ヴィオラ〕専攻	
VnVa-1	ヴァイオリン専攻 (a) (b) (c)いずれも暗譜のうえ、無伴奏で演奏すること。 (a)練習曲：1曲 繰り返しは省略すること。 (b)小野アンナ「ヴァイオリン音階教本」、J. フリマリー「ヴァイオリン音階教本」、またはCarl Flesch : Das Skalensystem für Violine より、下記(c)の自由曲と同じ調の、3オクターヴの音階と分散和音(スラーをつけて演奏すること。スラーのつけ方は自由とする)。 (c)自由曲：1曲 繰り返しは省略すること。
	ヴィオラ専攻 (a) (b) (c)いずれも暗譜のうえ、無伴奏で演奏すること。 ヴィオラ専攻受験者はヴァイオリンでの受験も可。その場合は、ヴァイオリン専攻の課題曲(a) (b) (c)を演奏すること。 (a)練習曲：1曲 繰り返しは省略すること。 (b)下記(c)の自由曲と同じ調の、3オクターヴの音階(スラーをつけて演奏すること。スラーのつけ方は自由とする)。 (c)自由曲：1曲 繰り返しは省略すること。
VnVa-2	ヴァイオリン専攻 (a) (b)いずれも暗譜で演奏すること。 (a)小野アンナ「ヴァイオリン音階教本」、J. フリマリー「ヴァイオリン音階教本」、またはCarl Flesch : Das Skalensystem für Violine より、下記(b)の自由曲と同じ調の、3オクターヴの音階と分散和音(スラーをつけて演奏すること。スラーのつけ方は自由とする)。 (b)自由曲：1曲 無伴奏で演奏すること。繰り返しは省略すること。
	ヴィオラ専攻 (a) (b)いずれも暗譜で演奏すること。 (a)下記(b)の自由曲と同じ調の、3オクターヴの音階(スラーをつけて演奏すること。スラーのつけ方は自由とする)。 (b)自由曲：1曲 無伴奏で演奏すること。繰り返しは省略すること。 ヴィオラ専攻受験者はヴァイオリンでの受験も可。その場合は、ヴァイオリン専攻の課題曲(a) (b)を受験すること。
弦楽器〔チェロ〕専攻	
Vc	(a) (b)いずれも暗譜のうえ、無伴奏で演奏すること。 (a)J. S. Bach : 無伴奏チェロ組曲第1番から第3番よりいずれかを選択し、その中の任意の1曲を演奏すること。繰り返しは省略すること。 (b)自由曲、または練習曲：1曲 繰り返しは省略すること。
弦楽器〔コントラバス〕専攻	
Cb	(a) (b)いずれも暗譜のうえ、無伴奏で演奏すること。 (a)ト長調で2オクターヴの音階を以下の譜例の形で演奏すること(暗譜で演奏すること)。  (b)自由曲、または練習曲：1曲 繰り返しは省略すること。

管楽器〔フルート〕専攻

Fl	(a) (b)を演奏すること。 (a)「アルテフルート教則本」第3巻(Japan Flute Club版 比田井洵編著)の16～18ページより、音階(長音階と短音階)と分散和音(暗譜で演奏すること)。 長短全調の中より、当日指定する。
	(b)自由曲、または練習曲：1曲 無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。繰り返しは省略すること。

管楽器〔オーボエ〕専攻

Ob	(a) (b)を演奏すること。 (a)2オクターヴの音階(長音階と短音階)を演奏すること(暗譜で演奏すること)。 長短全調の中より、当日指定する。短調は和声的短音階、旋律的短音階のどちらかを演奏してもよい。 音域が高い場合は途中で折り返してもよい。
	(b)W.Ferling : 48 Übungen für Oboe Op.31 のNo.1からNo.12より1曲を選択し、演奏すること。 無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。

管楽器〔クラリネット〕専攻

Cl-1	(a) (b)を演奏すること。 (a)Rolf Eichler :Scales for Clarinet 第1番(長音階と短音階)をスラーで演奏すること(暗譜で演奏すること)。 長短全調の中より、当日指定する。
	(b)Weber : Concertino für Klarinette und Orchester Es-Dur Op.26 無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。 当日に演奏する箇所を指定することがある。
Cl-2	(a) (b)を演奏すること。 (a)Rolf Eichler :Scales for Clarinet 第1番(長音階と短音階)をスラーで演奏すること(暗譜で演奏すること)。 長短全調の中より、当日指定する。
	(b)自由曲：1曲 無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。繰り返しは省略すること。 当日に演奏する箇所を指定することがある。

管楽器〔サクソフォーン〕専攻

Sax	(a) (b)を演奏すること。 (a)以下の譜例の形で音階(長音階と短音階)をスラーで演奏すること(暗譜で演奏すること)。 長短全調の中より、当日指定する。 短調は和声的短音階で演奏すること。 〔譜例(実音Es-Durの場合)〕
	(b)W.Ferling : 48 Etudes(Leduc版)より、任意の奇数番号1曲と、任意の偶数番号1曲を選択し、演奏すること。 無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。



管楽器〔ファゴット〕専攻

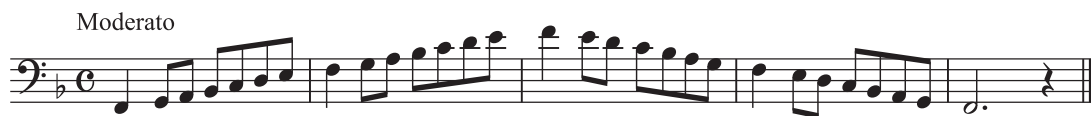
(a) (b)を演奏すること。

(a) 以下の譜例の形で音階(長音階と短音階)を演奏すること(暗譜で演奏すること)。

長短全調の中より、当日指定する。短調は和声的短音階、旋律的短音階のどちらを演奏してもよい。

〔譜例(F-Durの場合)〕

Fg



(b) 自由曲：1曲

あるいはJ.Weissenborn : Studies for Bassoon Op.8 Vol.IIのNo.1からNo.15より任意の1曲。

無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。繰り返しは省略すること。

管楽器〔ホルン〕専攻

(a) (b)を演奏すること。

(a) 以下の譜例の形で音階(長音階と短音階)を演奏すること(暗譜で演奏すること)。

長調 As-Dur、A-Dur、B-Dur、C-Dur の中より、当日指定する。

短調 a-Moll、b-Moll、h-Moll、c-Moll の中より、当日指定する。

短調は和声的短音階、旋律的短音階より当日指定する。

〔譜例(実音B-Durの場合)〕

Hr



(b) W.A.Mozart : Horn Concerto No.3 K447より第1楽章

カデンツァはなし。版の指定はない。

無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。

当日に演奏箇所を指定する。

管楽器〔トランペット〕専攻

(a) (b)を演奏すること。

(a) 以下の譜例を参考にして、音階(長音階と短音階)を演奏すること(暗譜で演奏すること)。

F-Dur と d-Moll、B-Dur と g-Moll、Es-Dur と c-Moll の中より、当日指定する。

短調は和声的短音階、旋律的短音階より、当日指定する。

音域が高い場合は途中で折り返してもよい。

〔譜例(実音B-Durの場合)〕

Trp



(b) J.B.Arban : Arban's Complete Conservatory Method for Trumpet 所収

12の幻想曲とアリア No.3 Fantaisie Brillanteより主題と変奏曲 I・II

序奏はなし。版の指定はない。

無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。

管楽器〔トロンボーン〕専攻

(a) (b)を演奏すること。

(a) 以下の譜例を参考にして、音階(長音階と短音階)を演奏すること(暗譜で演奏すること)。

長調 B-Dur、A-Dur、G-Dur、F-Dur の中より、当日指定する。

短調 g-Moll、f-Moll の中より、当日指定する。

短調は旋律的短音階で演奏すること。

音域が高い場合は途中で折り返してもよい。

〔譜例(B-Durの場合)〕

Tbn

♩=60

(b) A. Guilmant : Concert piece Op.88

無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。

当日に演奏する箇所を指定する。

管楽器〔ユーフォニアム〕専攻

(a) (b)を演奏すること。

(a) 以下の譜例の形で音階(長音階と短音階)を演奏すること(暗譜で演奏すること)。

F-Durとd-Moll、B-Durとg-Moll、Es-Durとc-Moll、As-Durとf-Moll、C-Durとa-Moll、

G-Durとe-Moll の中より、当日指定する。

短調は和声的短音階、旋律的短音階のいずれかとする。

〔譜例(F-Durの場合)〕

Euph

♩=60

(b) 自由曲 : 1曲

あるいはJoannes Rochut : Melodious Etudes for Trombone Book I

(Carl Fischer 版)のNo.2からNo.9より任意の1曲。

無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。

管楽器〔チューバ〕専攻

Tuba	<p>(a) (b) (c)を演奏すること。</p> <p>(a) 以下の譜例を参考にして音階(長音階と短音階)を演奏すること(暗譜で演奏すること)。 調号# ♭ 共に3つまでの調より、当日指定する。 短調は和声的短音階、旋律的短音階のいずれかとする。 音域が高い場合は途中で折り返してもよい。 〔譜例(F-Durの場合)〕</p> <p style="text-align: center;">♩=70</p> <p>(b) M.Bordogni : 43 Bel Canto StudiesのNo.1、No.4より、当日1曲指定する。 無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。</p> <p>(c) V.Blazhevich : 70 Etudes Vol.IのNo.6、No.8より、当日1曲指定する。 無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。</p>
------	---

打楽器専攻

Perc	<p>①②のいずれかを選択し、受験すること。</p> <p>① マリンバのみで受験する場合</p> <p>(a) (b)を演奏すること。</p> <p>(a) 調号# ♭ 2つまでの長音階、および短音階から当日指定する。2オクターヴ上下行のかたちで2回演奏すること(暗譜で演奏すること)。音型は自由とするが、短音階は1回目は和声的短音階、2回目は旋律的短音階で演奏すること。</p> <p>(b) 自由曲 : 1曲 無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。繰り返しは省略すること。</p> <p>② 小太鼓とマリンバを用いて受験する場合</p> <p>(a) (b) (c)を演奏すること。</p> <p>(a) 小太鼓による1つ打ち・2つ打ち・ロール <i>pp</i> < < <i>ff</i> > > <i>pp</i></p> <p>(b) 小太鼓 C.Wilcoxon : The All American Drummer 150 Rudimental Solos(Ludwig Music版)のNo.1~No.4、No.13~No.16の中から当日数曲指定する。暗譜の必要はない。</p> <p>(c) マリンバによる音階 調号# ♭ 2つまでの長音階、および短音階から当日指定する。2オクターヴ上下行のかたちで2回演奏すること(暗譜で演奏すること)。音型は自由とするが、短音階は1回目は和声的短音階、2回目は旋律的短音階で演奏すること。</p>
------	--

声乐コース

Vo-1	<p>(a) (b) (c) いずれも暗譜で演奏すること。</p> <p>(a) コンコーネ：1曲 コンコーネ50番の11番から30番までの20曲の中から、1曲を選択し、母音「ア」で歌うこと。 出願時に曲番号、および「高声用」「中声用」「低声用」のいずれを歌うかを届け出ること。</p> <hr/> <p>(b) 選択課題曲 下記の20曲の中から1曲を選択し、原語で歌うこと。</p> <table border="0"> <tbody> <tr> <td>● G. B. Bassani : Dormi, bella</td> <td>● V. Bellini : Il fervido desiderio</td> </tr> <tr> <td>● G. Caccini : Tu ch'hai le penne, Amore</td> <td>● A. Caldara : Sebben, crudele</td> </tr> <tr> <td>● M. A. Cesti : Intorno all'idol mio</td> <td>● S. Donaudy : Vaghiissima sembianza</td> </tr> <tr> <td>● F. Gasparini : Caro laccio</td> <td>● G. Giordani : Caro mio ben</td> </tr> <tr> <td>● Ch. W. Gluck : O del mio dolce ardor</td> <td>● G. F. Händel : Lascia ch'io pianga (ariaのみ)</td> </tr> <tr> <td>● G. Paisiello : Nel cor più non mi sento</td> <td>● S. Rosa[*] : Star vicino ※新説では L. Mancina</td> </tr> <tr> <td>● A. Scarlatti : Sento nel core</td> <td>● F. P. Tosti : Rosa</td> </tr> <tr> <td>● J. Brahms : Wiegenlied</td> <td>● F. Schubert : An die Musik</td> </tr> <tr> <td>● R. Schumann : Die Lotosblume</td> <td>● 成田 為三 : 浜辺の歌 (1,2番)</td> </tr> <tr> <td>● 信時 潔 : 北秋の「沙羅」より</td> <td>● 山田 耕筰 : かやの木山</td> </tr> </tbody> </table> <hr/> <p>(c) 自由曲：1曲 原語で歌うこと。課題曲リストより選択してもよい。ただし、(b)で選択した1曲と重複しないこと。</p>	● G. B. Bassani : Dormi, bella	● V. Bellini : Il fervido desiderio	● G. Caccini : Tu ch'hai le penne, Amore	● A. Caldara : Sebben, crudele	● M. A. Cesti : Intorno all'idol mio	● S. Donaudy : Vaghiissima sembianza	● F. Gasparini : Caro laccio	● G. Giordani : Caro mio ben	● Ch. W. Gluck : O del mio dolce ardor	● G. F. Händel : Lascia ch'io pianga (ariaのみ)	● G. Paisiello : Nel cor più non mi sento	● S. Rosa [*] : Star vicino ※新説では L. Mancina	● A. Scarlatti : Sento nel core	● F. P. Tosti : Rosa	● J. Brahms : Wiegenlied	● F. Schubert : An die Musik	● R. Schumann : Die Lotosblume	● 成田 為三 : 浜辺の歌 (1,2番)	● 信時 潔 : 北秋の「沙羅」より	● 山田 耕筰 : かやの木山
● G. B. Bassani : Dormi, bella	● V. Bellini : Il fervido desiderio																				
● G. Caccini : Tu ch'hai le penne, Amore	● A. Caldara : Sebben, crudele																				
● M. A. Cesti : Intorno all'idol mio	● S. Donaudy : Vaghiissima sembianza																				
● F. Gasparini : Caro laccio	● G. Giordani : Caro mio ben																				
● Ch. W. Gluck : O del mio dolce ardor	● G. F. Händel : Lascia ch'io pianga (ariaのみ)																				
● G. Paisiello : Nel cor più non mi sento	● S. Rosa [*] : Star vicino ※新説では L. Mancina																				
● A. Scarlatti : Sento nel core	● F. P. Tosti : Rosa																				
● J. Brahms : Wiegenlied	● F. Schubert : An die Musik																				
● R. Schumann : Die Lotosblume	● 成田 為三 : 浜辺の歌 (1,2番)																				
● 信時 潔 : 北秋の「沙羅」より	● 山田 耕筰 : かやの木山																				
Vo-2	<p>(a) (b) いずれも暗譜で演奏すること。</p> <p>(a) コンコーネ：1曲 コンコーネ50番の11番から30番までの20曲の中から、1曲を選択し、母音「ア」で歌うこと。 出願時に曲番号、および「高声用」「中声用」「低声用」のいずれを歌うかを届け出ること。</p> <hr/> <p>(b) 自由曲：1曲 原語で歌うこと。</p>																				
Vo-3	<p>自由曲：1曲 原語で暗譜のうえ歌うこと。</p>																				

作曲コース

Comp	転調を含まないバス課題1題。解答時間は60分。
------	-------------------------

共通科目

副科ピアノ

副Pf-1	下記の作曲家によるソナチネ、またはソナタの中から1曲を選択し、第1楽章を演奏すること。 暗譜で演奏し、繰り返しは省略すること。 L.v.Beethoven、M.Clementi、A.Diabelli、J.L.Dusseck、J.Haydn、F.Kuhlau、W.A.Mozart
副Pf-2	下記より1曲を選択し、演奏すること。暗譜で演奏し、繰り返しは省略すること。 ● J.S.Bach：2声のインヴェンション ● J.S.Bach：シンフォニア(3声のインヴェンション) ● J.S.Bach：平均律クラヴィーア曲集 第1巻、第2巻よりフーガのみ ● J.Haydn、W.A.Mozart、L.v.Beethovenのソナタより任意の楽章

聴音

単旋律2題を書き取る。

視唱

①②のいずれかを選択し、階名で歌うこと。固定「ド」唱法、移動「ド」唱法のどちらでもかまわない。

①新曲視唱

当日与えられた、歌詞を伴わない無伴奏の旋律を2曲、初見で歌う。

②コールユーブンゲン

下記の中から、当日指定された曲を2曲歌う。繰り返しは省略すること。

コールユーブンゲン第1巻

原書番号 No. 33(c) No. 43(e) No. 58(a) No. 73(d) No. 76(c) No. 77(c)

楽典

基本的な楽典、音楽史の筆記試験を行う。

〔声楽コースの伴奏用楽譜について〕

- ①楽譜は1ページのサイズをA4版とし、コピーの鮮明な楽譜を提出すること。
- ②伴奏者が演奏しやすいよう、1曲ごとに下記の図のように製本すること。
- ③提出する楽譜の1ページ目の裏面は表紙とし、氏名は記入せず、「一般選抜(A) (a)コンコーネ」「大学共通テスト利用選抜(B) (b)自由曲」等と記入すること。

